

2024年10月10日 第504号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

政権交代のチャンス 自民党政治を終わらせよう！

10月9日に衆議院が解散、27日投開票で総選挙がたたかわれます。全国各地で勝利にむけた取り組みが展開されています。

●北海道共同センター 10/9 衆院解散日 憲法センター・原水協が共同アクション 「何が変わる？」「何も変わらない」「自民党退陣」の一択選挙です！



「今日、このあと衆院解散と言います。いったい、この選挙は何を問う選挙なんでしょうか？」と各界、各党代表が問いかけたパルコ前での衆院解散日宣伝。憲法共同センターと北海道原水協の共同アクション。「戦争しない日本に1票！」「裏金・改憲・軍拡・核共有NO!」の横断幕と訴えに行き交う多くの注目があつまり「軍拡・改憲NO!」「日本政府に核禁条約署名を求める」署名にたくさんサインが寄せられました。

「首相は変わったけど、原発も今まで通り動かします。統一協会との関係も調べません。裏金議員も立候補OK、今までの自民党と何が変わった？何も変わらないじゃないですか？」「あまりに不明確、あまりに不誠実。私なりに考えると、今回の選挙の意義は自民党にみんなで『ばってん』つける、それが今回の選挙の意義」と憲法共同センター共同代表の三上友衛道労連議長が締めくくると「そうだー！」の声が沿道からあがりました。

●全労連 総選挙勝利決起集会を開催 要求実現のため投票に行こう！

憲法共同センターに加入している全労連は10月10日昼、幹事会に引き続き総選挙勝利決起集会を行い、オンラインを含め100人が参加しました。

開会あいさつした秋山正臣議長（選挙闘争本部本部長）は、「自民党は裏金、統一協会問題にフタをしている。戦争させない、立憲主義を取りもどすことをしっかりおいて選挙闘争をすすめよう。総選挙は政権交代のチャンス。私たちの要求が実現できる政党を大きくしていこう。そのために投票に行くことを組合員に呼びかけていこう」と訴えました。

石川県労連の長曾輝夫副議長は「能登地震対策は予備費で行われているが、特別予算化すべき。行き当たりばったりで軽視している。憲法を守り・いかす政策が求められている。被災者の投票の権利行使ができるようにしてほしい。自民党政治を終わらせるため奮闘する」と決意を述べました。

